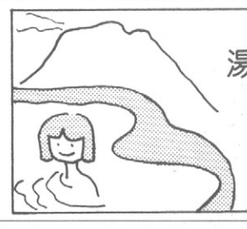
本紙は女性による平和と平等を推進します

回覧

発行所
全国婦人新聞社
東京都新宿区西新宿3-7-28　宝幸西新宿ビル
電話　03(343)1846(代)
FAX　03(348)1890
振替口座　東京(5)172320

全国婦人新聞

ご購読料
1年　4,500円
（郵送料900円を含む）
現金・切手・振替で前納
月3回発行
10日・20日・30日


湯けむりほかほか
冬の那須荘
全国婦人新聞社

海外通信

ブラジル＝㉜斉藤美代子

ブラジル日記

十一月のインフレは四一％に達し、年間一四〇〇％になるという状態。大統領決定選挙（二回目で、二人の候補から一人を選ぶ）を控え、町を歩いている人々の間にも不安な気配がただよっている。

インフレがすさまじい勢いで津波のように襲ってくる感じ。決して誇張ではない。来年はどうなるか？　誰にもわからない。それでも金持ちは毎年ヨーロッパに旅行し、好きな物を買い、汚職に対して良心の呵責は全くないようだ。先日リオ・デ・ジャネイロで殺された大金持ちは、二百軒貸家を持っていたそうで、貧富の差に驚いてしまう。が、考えてみるとブラジルのこの混乱も歴史の周期にあるのではないだろうか？　日本もかつてはインフレのひどいときもあったのだから――。

さて今日は、クリチバに住むボサノバの歌手で、世界各国を、作曲家でありピアニストである夫、歌手エステリンニャ・エッグさん(ヒ)を紹介したい。

歌と亡夫への追憶と

エステリンニャさんの生活

ブラジル独特のリズム、サンバの歌手で、世界各国を、作曲家でありピアニストである夫、ガヤといっしょに旅した。

写真でおわかりの通り、あまりに若く、年齢を聞いても信じられない。インタビューの間でも歌い出し、その声が紙面にのせられないのが残念。

いつも夫といっしょに仕事をしていたので、二年前に病死した夫・ガヤの名前が話のいたるところにとび出す。

「ガヤと結婚してから、私は職業的にも芸術的にも成長することができました。私の人生はガヤなしでは何も語ることができない……。夫はいま聞いている音楽の、第二、第三のリズムを聞きとって書いていました…」「ガヤは本当に、徹底したブラジル音楽家でした。そのブラジル独特のものを本に書くようにみなにすすめられていたのですが、そのうちに、といいつづけ、実現できないうちに病気になってしまいました」

エステリンニャさんはポロニアで一回、ブラジルで十二回賞をもらっているが、中でもブラジルで有名な〝ブローポ・デ・オーロ（金の球）〟を三回もらっている。その彼女にしてもずい分いやなことがあったらしい。

「クリチバでは、昔、ラジオで歌っていた女性歌手は売春婦といわれたんですよ。私はあるとき、リオの軍人の家へ招待され、そこで歌うことになり、大勢の人と行ったんですが〝門番が〟あちらから入れ〟と使用人入口を指すんですね。〝私たちは招待されたから来たので、使用人ではない〟といったんですが、だめで、私は怒りまゝ帰って来ました。そのとき私が悪口雑言をいったというので、ラジオからクビになってしまいました。こんな差別に、私は絶対頭を下げませんでした。

彼女の得意な歌〝ルアール・ド・セルトン（奥地の月光）〟は彼女が最初にレコードに吹込み、ブラジルのポピュラーな歌になったが、今、テレビの人気ドラマ「チエタ」の中のいろいろな場面で歌われている。

いまエステリンニャさんは、ガヤの作曲した曲や、そのものを集めて発表する「ガヤ記念祭」の準備で忙しい。いま、夫、ガヤの追憶の中に生きているような感もあるが、まだまだ声量もあり、舞台に立つ可能性も充分ある。

「ガヤ記念祭」のポスターの前に立つエステリンニャさん

新しい道の創造へ

シンポジウム「東欧の民主化と女たち」

理想の改革に夢託す

真の自由と平等目指して

〝たたかう女たち〟迎えて未来を探る

激的な変化が進んでいる東欧の人たちはどんな社会への改革を望んでいるのか、女性たちは何を考えているのか。〝東欧のたたかう女性たち〟を迎えて、シンポジウム「東欧の民主化と女たち」が一月二十日(土)の午後、東京・青山のスパイラルホールで行われた。定刻前に会場は五百人以上の参加者で超満員となり、あふれた人々は外のホールでテレビで視聴するほどの盛況で、関心の深さを物語っていた。午後一時から八時までという長時間のシンポジウムだったが、これでも問題の大きさに比べ、時間不足の感もあった。

東欧から来たのは――ポーランドからルチナ・ヴィニッカさん（ジャーナリスト。もと女優で、映画「尼僧ヨアンナ」等で日本でも有名）、ダヌータ・ヴィニアルスカさん（「連帯」活動家。労働大臣首席補佐官）、ハンガリーからペトラショヴィッチ・フォーラム」東ベルリン支部リーダー）、ポークスマン）、チェコスロバキアからウラジミール・メルタさん（男性。歌手。チェコ「市民フォーラム」有力メンバー）。ルーマニアからも来日の予定だったが疲労で倒れ、かわりに日本在住の英語教師、ツァーレルンガ・（タムラ）エレナさんが参加した。

東欧の女たちを迎えて壇上も会場も熱気にあふれていた

東欧の人々が語る現状――。

ポーランドのヴィニアルスカさんは「四十五年のソ連のおしつけ体制が崩れたのは社会のたえまない抵抗、ゴルバチョフのペレストロイカがよい意味で作用したこと、システムが自らの重みで崩れおちたこと。しかし、いまわが国は何一つノーマルに機能せず、あるのはスーパーインフレだ。しかし、私たちは不可能を可能にしなければならない」。ダヌータさんは〝一番弱い人々のために〟というカトリックの言葉をひいて、改革への思いと理想を語った。

ハンガリーのペトラショヴィッチさんは「ハンガリーは比較的安定したカダール体制のもと、三十年にわたり改革を少しずつ進め、他の東欧の国のような盗聴とかのひどい抑圧はない。いま、ハンガリーは重要な野党が五つありその一つが社民党である。東欧諸国がここに至った状況の根源はソ連といってしまえば簡単だが、さまざまな大国間の妥協があり、我々は犠牲者である。社民党は、党、国家のさらなる解体、ブルジョワ民主的組織をハンガリーに導入し、世界経済のルールをうけいれ、私有をすすめ、均衡のとれた市民社会を作りたい。日本の労働モラルや規律を学びたい」。

東ドイツのクライナーさんは「祖父母は壁の西側におり、死んだとき家族の誰も行けなかった。一九八五年のペレストロイカで、ハンガリーやポーランドが動き出し、東ドイツも希望がみえたと思ったが、中国の天安門事件でまた絶望的となり、ハンガリーを通り千七百万の国民中百万人が西へ逃げた。この絶望の中で私たちは反体制運動をつくり「新フォーラム」と名づけた。三月月前、私たちは、男も女も子どもも通りに出、ローソクをもち行動した。そして、暴力でなく勇気によって権力を奪った。東ドイツにあったのは社会主義の名を借りた権力で、本当の社会主義はまだ地上にない。資本主義の短所もわかるので、欠陥の少い新しい道を創りたい。老子の〝人は地に従い、地は天に従い、天は道に従う〟という言葉に共感する。東ドイツは五月の選挙までに新しい憲法を作らなければならないが、日本の憲法の第九条は世界平和の理想と思う。ドイツもこんな平和憲法をもちたい」

ポーランドのヴィニッカさんは「二〇〇年独立しない奴隷的状態だった国から来た。血を流すことなく、自由を得た喜びは大きい。一九六一年はじめてストが起こり、労働者の運動にインテリが同調、「連帯」の理想が生まれた。それがまた閉ざされ、国を失望におおったとき、俳優たちは抵抗しテレビ出演を中止した。タクシーの運転手になったり掃除婦になったりして抵抗した。長年、地下で活動し、出演を拒否しつづけた。ポーランドでは環境保護運動が抵抗運動に結びついた。いま全く新しい建設が始まったが国は大変な経済危機である。長い間政府は唯一の生産者で誰もほしくない商品を作りつづけ、誰も損をしないのでどんなひどい商品を作り売れなくても平気だった。いま人々はもてる限りのものを出して寄付し、国をたて直そうとしている」

ルーマニアのツァーレルンガさんは「信じられないかもしれないが電話は盗聴され手紙は開封され、チャウシェスクにたてつくものは弾圧された。この三年間というもの骨一本買うにも何百人の人が列び、肉はヤミでもなかなか手に入らなかった。ルーマニアは、ハンガリーやポーランドと違い、しっかりした抵抗組織がないので、根本的なことからはじめ、近隣の国の人びとに手伝ってもらうことになろう。しかしルーマニア人はよく耐え、ユーモアをなくしていない。この間五年ぶりにブカレストに帰って大ビルがたくさん建っていて驚いた。チャウシェスクが自分の夢のために建て、国民は奴隷として働いた」

唯一の男性のメルタさんは「諸に招待されたベラ・チャスラフスカさんが大統領補佐官に選ばれ（教育、文化、健康関係）、いまオーストリアに行っていて一しょに来れなくて残念だ」とことわり「二十年間、歌手は歌わず、俳優は芝居をせず抵抗した。長年、地下で活動し、ハベル（現大統領）の考えは国民の中に浸透し、たとえばデモの時でも私たちは特にうちあわせなくとも自分の役割がわかっていた。そして私たちは一枚のガラスも割らずに革命に成功した」と話した。

東欧の革命が一挙に起こったものでなく、長い抵抗や準備があったこと、みずみずしい解放の喜び、困難な中でも理想を求めようという発言は満場の共感をあびた。しかし〝日本へのあこがれ〟とも思える発言が多く見られたことには、日本人パネラー（上野千鶴子、池田恵代子、北沢洋子、青木やよひ、松井やより、堂本暁子さんら）からかなり意見や質問が出た。上野さんは「GNPは二位、女性の地位は三十四位の国のフェミニストとして」と前おきし「金万能、子供を追いつめる競争、弱者切捨てられた部分に気づき、〝第三の道〟を見出すことに期待しよう。「（現況を別にして）平和憲法がすべての国にとりいれられたら、もしすべての国に軍縮監視機関ができたら……。私たちは明日に夢をかける。夢を持たずしてどうして人が生きて行けよう」というクライナーさんの言葉が感銘を与えた。

ことは不可能だった。

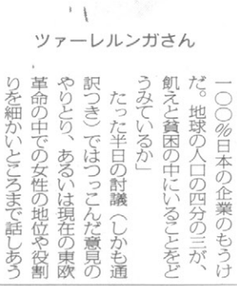
訪日メンバーはシンポジウムの前日、夜の新宿を見学、高層ビルに感心し、歌舞伎町の〝繁栄〟ぶりに仰天し、さらに周辺の木賃アパートを見、「ここに住む人びとと、あの高層ビルで働く人びとと階級がちがうのか」と質問。「いや、こんなところに住む人が、豪華な高層ビルに働きに行くのだ」という説明を聞いて、心からびっくりしていたという。繁栄日本の切り捨てられた部分に気づき、〝第三の道〟を見出すことに期待しよう。「（現況を別にして）平和憲法がすべての国にとりいれられたら、もしすべての国に軍縮監視機関ができたら……。私たちは明日に夢をかける。夢を持たずしてどうして人が生きて行けよう」というクライナーさんの言葉が感銘を与えた。

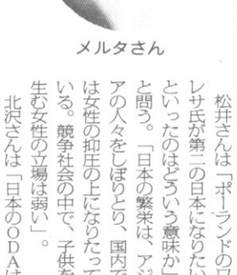
ヴィニッカさん

ヴィニアルスカさん

クライナーさん

ペトラショヴィッチさん


ツァーレルンガさん


メルタさん

婦人手帳

☆★☆昨冬なくなった本紙の読者の川西勝慶さんの話をしたい。川西さんをはじめて知ったのは一九五五年、私が毎日新聞にいたころである。当時大新聞の東京都内版で、読者の不満の投稿をもとに調査し責任ある回答を求める欄が流行していた。川西さんは復員後住宅に困り、一家六人が三畳の借間に暮らしていたが、どうしても都営住宅の抽選にあたらず、困窮度を加味した抽選にせよと訴えておられた。

★☆★川西さんの問題がすぐ解決がつかないのはわかっていたが、答がとりやすく記事としての処理がラクなため私はこれをとりあげた。投稿採用者への礼は手ぬぐい一本だった。これを送るとき、私はなんとなく気の毒になり「抽選方法が変わるとしても先の話、あなたの解決には何の役にも立たず申しわけなかった。でも、めげずにがんばってほしい…」と一言メッセージを書きそえた。

☆★☆以来、川西さんから賀状が届くようになった。来る年も来る年もの賀状に、丁寧な方だなあと感心した。全国婦人新聞の仕事に入ると、あなたの書いている新聞が見たいと購読して下さり、本紙の熱心なファンになって下さった。

☆★☆こんな長い賀状のやりとりだが、川西さんの心を私が知ったのは、つい五年ほど前のことである。そのころ川西さんはたびたび戦中の兵士としての惨たんたる体験等を長い手紙にしてくださったが、ある日の手紙に投書のことがあった。兵役で身体もメチャメチャ、働き場は中小企業、住む家もなく『自暴自棄でした。投書の採用で感動したときにあなたの手紙……捨てる神ばかりではないと思った』。あの記念の手ぬぐいに別布をたし枕カバーにしたて……とある。私は読みながら震えた。かけ出し記者の私がいいかげんに、ラクに一本できると選んだ投書、気軽に書いた一言のメッセージをこれだけ真摯にとらえて下さった読者があるとは。活字の重さと怖さを思い知らされた。以後つい、いいかげんに筆が走りそうになるとき、私は川西さんのことを思い出した。私は一度川西さんを訪ねたいと思ったが、私のことを〝美化〟しておられるようでひるんでしまった。三十四年間、お目にかからぬままで川西さんは逝った。

国労だから女だから

ネットワーク結成の準備すすむ

そんな差別は許さない

闘う国労の女性組合員の支援へ

国労で闘う女性組合員を支援しようと「国労だから、女だからそんな差別は許さない女のネットワーク」（仮称）結成の準備が進んでいる。

広田寿子（前日本女子大教授）、千葉貴子（参議）、江川紹子（ルポライター）、中島通子（弁護士）、岡部玲子（同）さんらが呼びかけ人。

三月三十一日に期限切れが迫る清算事業団には、二千三百名（八九年度）の元国鉄労働者がおり、就職の機会を待っている。国労組合員が九割を占め、このうち三千三名が女性だ。

清算事業団であっせんされる就職は、条件が整わない広域採用はかりで、地元JRへの採用はほとんどない。特に残っている女性たちは、子ども、親をかかえ、広域採用にどうしても応じられない人ばかりだ。しかも、女性には「女だからアクセク働きつづけたい」とがんばる国労の女性たちを支援するために結成されるものだ。

前国労婦人部長の高田アヤコさんは「国労組合員にかけられる攻撃は、人権問題で、全労働者の問題だ。多くの女性たちに参加してほしい」と、参加を呼びかける。

二十五日に行われた第一回結成準備会では、会の名称、運営方針、活動内容など、結成へ向けて具体的な話し合いがされた。「組合レベルだけでなく、いろいろな人が参加して、もう一歩大きな運動にしていきたい」という。

「結成準備会では、会の名称、運営方針、活動内容など、結成へ向けて具体的な話し合いがされた。「組合レベルだけでなく、いろいろな人が参加して、もう一歩大きな運動にしていきたい」という。

かなくてよい」という姿勢で〝女ゆえ〟の差別が加わる。

「女のネットワーク」はこうした二重差別の中で「それでも働きつづけたい」とがんばる国労の女性たちを支援するために結成されるものだ。

お問い合わせ・ご相談は
年中無休の女性専用
フリーダイヤルへ

●おかけいただいた電話は、あなたの最寄りの相談室に着信されます。通話料金は無料です。お気軽にご相談ください。

■北海道、東北、関東、東京、甲信越、東海の方は
0120-00-0930

■中京、北陸、関西、四国、中国、九州、沖縄の方は
0120-01-0930

営業時間
●日曜・祝日＝9:00～18:00
●平日(水曜定休)＝10:00～19:00

●アデランスについての詳しい資料をご希望の方はハガキで下記の宛先までお申し込みください　〒160 東京都新宿区新宿一丁目6番3号アデランス資料係　☆封筒には社名はいっさい入っておりません

ひとりの、みんなの
Aderans

情報スクランブル
読者のひろば

みんなのページです。思ったことや、お知らせしたいことがあったら自由に利用して下さい―編集部

「夏休みの宿題は終わらない」
核燃の記録映画
西武百貨店池袋店で2月6日まで

本年が年末一月三十日（九日）に「原子力の日」が制定されてから、ちょうど一年。「原子力の日」を記念して、「核燃の記録映画」（実行委員会）が、西武百貨店池袋店（八階）で、二月六日（火）から、毎日、上映されます。

この映画は、青森県三北地方（むつ市、下北郡）の、核燃料サイクル施設（ウラン濃縮工場、低レベル放射性廃棄物埋設センター、核燃料再処理工場）の建設に関する、地元の人々の生活を追った、ドキュメンタリー作品です。

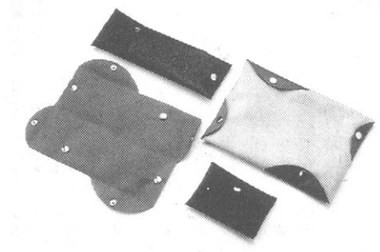
「核燃の記録映画」は、一九八〇年、「核燃料サイクル施設の安全性を問う」ことを目的として、「核燃の記録映画」実行委員会が、「核燃料サイクル施設の安全性を問う」ことを目的として、「核燃の記録映画」実行委員会が、「核燃の記録映画」を制作しました。

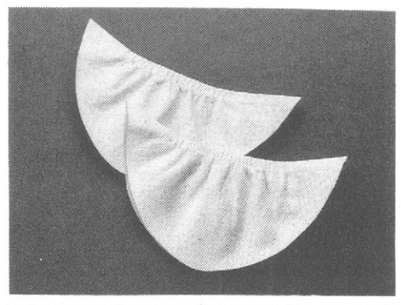
この作品は

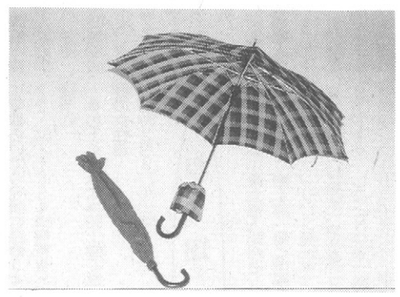
世相反映する発明・工夫

百十点を展示して

多かった介護用品、補助具


変化するケース


脇の下汗取りパット


傘カバー

女性のアイデア「なるほど展」

身近かな暮らしから生まれたアイディアがいっぱい。女性による発明・工夫展「なるほど展」（主催・㈳婦人発明家協会）が二月九日から十四日まで、東京・新宿の京王百貨店八階大催事場で開かれる。

回を重ねて二十三回。毎年、主婦を中心に幅広い層から作品が寄せられ、この中には商品化されロングセラーを続けるものも多い。今回も二十四歳から八十四歳まで、百七十六点の応募があった。

「ものがはんらんし、大手が大がかりで研究する中で、女性が日々の暮らしにヒントを得て考案した作品が、こんなに寄せられ大変うれしい」（平井同協会副会長）。

応募作品には、毎年世相を反映するものが目立つが、今年の特徴は、高齢化社会に対応し、お年寄りの介護用品、補助具などの発明、工夫品が多かったこと。中には、脱ぎ着が容易な不燃性の割烹着など、俳優の浦辺粂子さんの火傷事故から、一人暮らしのお年寄りへの配慮がなされた作品もあった。

昨年、十二月に行われた最終審査で「特別賞」十一点と「なるほど賞」十点が決定。九日からの「なるほど展」では、入賞作品を含む約百十点を展示、これまで商品化された考案品も販売される。

展示を前に、入賞作品の中から思わず、〝なーるほど〟と感心させられる数点を紹介しよう。

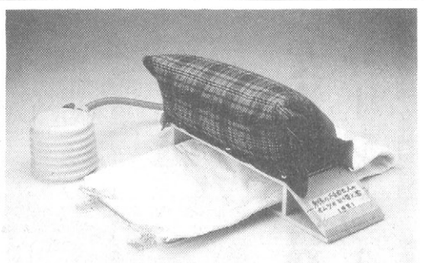
「変化するケース」（科学技術庁長官発明奨励賞）は、東京都江東区の工藤いつ子さん（四八）の発明。長方形の布の各辺の二分の一の所にボタン付きのフタを付け、折り方やボタンのかけ合わせで、さまざまな大きさに作り変えることができるケース。長型、角型、大・小も自由自在なので、用途はアイディアしだいでさまざま。素材を紙に変えてもよく、B5、B4判などサイズ別の書類入れにもなる。

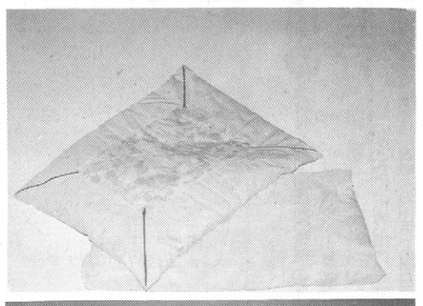
「脇の下汗取りパット」（特許庁長官奨励賞）は、特に夏場は女性の必需品。アームホールのフィット感がまいちだった従来の商品に改良を加え、ギャザーを取り付けピタリとおさまるようにしたところが、ポイント。素材は汗を吸いとりやすい布と紙の二枚重ねで、紙には消臭シートが使われている。東京都北区の小川信子さん（五四）の考案。

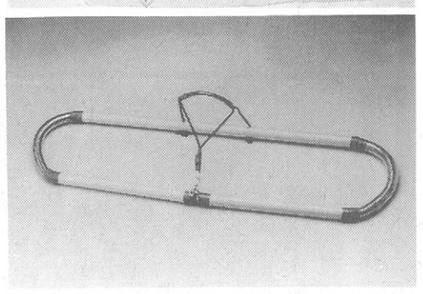
簡単に濡れた傘を覆える「傘カバー」（㈱発明協会々長奨励賞）は、神奈川県海老名市の松本繭子さん（五四）が発明。

傘の柄の部分に、カバーを取り付け、下から先端に向かってのばせば、入れにくい濡れたがさもたやすく覆えるという〝逆転の発想〟がみごとなアイディア品。カバーはマジックテープで太い柄にも細い柄にも取り付けられる。傘をさしているときは、柄の上でまとめておけば、手を雨や雪から守る役目をし、カバーをなくす心配もない。

「おむつ取り換え器」（褒賞クラブ会長賞）は、市販の空気ポンプを備えた空気袋と、自作のおむつ取り換え器を組み合わせたもの。太ももの所に取り換え器を置き、ポンプで空気袋をふくらませ腰を浮かす、汚れたおむつを取り除き台の空間から新しいおむつを入れる。空気を抜き、台をはずすとラクに交換できる。


おむつ取り換え器


ふとんカバー


着物用折りたたみハンガー

寝たきりのお年寄りや病人のおむつ交換は、腰をもち上げるのが一苦労だが、介護人の負担を少しでも解消しようと香川県の畠安子さん（五八）が、体験から生み出した発明品。

掛け布団カバーにも敷布にもなる「ふとんカバー」（㈱京王百貨店賞）。ファスナーとマジックテープを取り付けることで、一枚の布が、掛け布団カバーと敷布、どちらにも変身する。広げればただの布なので、洗濯後の乾きも早く、清潔。富山市の田端みゆきさん（五四）のアイディア。

「着物用折りたたみハンガー」（㈳婦人発明家協会々長賞）は、長崎市の橋恵美子さん（五九）の考案。従来の和服ハンガーは、幅が広すぎ場所をとったり、逆に短かすぎて掛けじわができるものが多かったが、発明品は和服を広げた幅がめり、しかも折り曲げが自由なため、掛けじわの悩みを解消。和服をたたんだ状態で、場所をとらずに収納できるところがミソだ。

アメリカ東海岸の巻⑨アメリカ人とサカナ

出身地で違う好み

好きな人とダメな人と

近所のサンドラはイタリア系〝巨大な体格〟の女の子である。ニシン釣のすんだ初夏のころ白っぽいニシンより大ぶりの魚を七、八匹も釣って持ってきた。小骨が多くニシンの一種かなと思うがよくわからない。

サンドラのお母さんに何かと聞くと、なんとかかんとかと名前をいう。食べられるかと聞くとスープにするとおいしいという。スープにしたり煮たり、いろいろしたが、くさく、小骨が多く、どうにもならない。捨てようと思ったが、悲しいことに私は戦中育ち。食べ物を捨てるのには非常な抵抗を覚える。

そのころ、川の釣ですっかりサカナに興味を覚えた息子が、学校の図書館からサカナの本を借りて来た。私はこの本で大分アメリカのサカナの知識を覚えたが、この白っぽいサカナのことが出ていた。『ニシンの一種、味は悪く食用には適さず、肥料にする』。なるほど。安心して、裏の畑に埋めた!!

一口にアメリカ人といっても、出身により魚が好きな人とケくらいと思って聞いたが、ノウ! 彼はポーランド系だ。アッと思い出し「ツナフィッシュサンドイッチはあるでしょう?」「エッ。ツナフィッシュってフィッシュなの?」。ちなみにアメリカの子どもに一番人気のあるサンドイッチの中身は一位ピーナッツバター、二位ツナである。

息子の大の仲よしエリックのパパはデンマーク系でサカナ好き。釣り好きでもある。私は彼とあうとサカナの話ばかりしていた。奥さんはアングロサクソンでサカナは見るのも嫌いだといい「この人はウナギを食べるのよ!」と眉をひそめる。「ウナギはおいしいですよ」。奥さんは肩をすくめるだけだ!

エリックのパパの一番の関心は日本人のフグ好きで、「年に何人もフグで死ぬのにフグを食べる。日本人はスゴいじゃないか」という。私は日本人がフグでころころと死んでいると思われると困ると思い、中毒はレアーケースであり、料理人は特殊な免許が要って…と一生懸命説明したのだが…。（関千枝子）

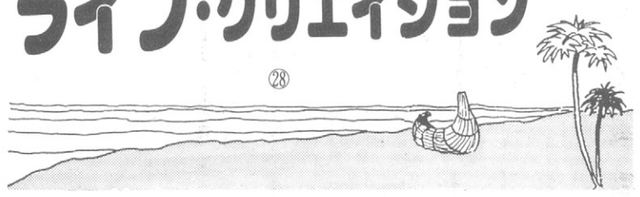
一口メモ

サバ（サバ科）

マサバ（ホンサバ）、マルサバ（ゴマサバ）がある。マサバの方が大きく、秋と冬が旬。内臓や筋肉に含まれている酵素が多く自己消化が早いので〝生き腐れ〟とよばれるほど鮮度落ちが早い。英名 mackerel（サワラは spanish mackerel）だが、日本でいうイワシ雲を mackerel sky（サバ雲空）というのは面白い。

㈳大日本水産会・おさかな普及協議会

ライフ・クリエイション㉘



洗たくをするときに

柔軟仕上げ剤の使用を

衣類の静電気

冬になると、スカートが足にまとわりついて歩きにくい……そんな経験をお持ちの方が多いのではありませんか。

これは、静電気によるいたずらです。暗闇では、火花が見えることもあります。

そこで今回は、衣類の静電気のQ&Aです。

Q 静電気が起きるのはどうしてですか?

A どんな物質も、すべて原子からできていることは、よくご存じのことだと思います。原子は、＋の電荷を帯びた一個の原子核の周りに、－の電荷を帯びた数個の電子が分布したものです。＋と－の電気量は等しいので、原子は、電気的には中性です。でも、物質と物質がこすり合わされると、電子の一部が取り去られたり、相手の電子を取り込んだりします。すると物質は、＋か－のどちらかの電気を帯びることになります。その物質が、電気を伝えにくければ、電荷はそのまま、物質の表面にとどまります。

これが静電気の正体です。

空気が乾燥している冬に起きやすいのは、空気中の伝導体である水分が少ないためです。

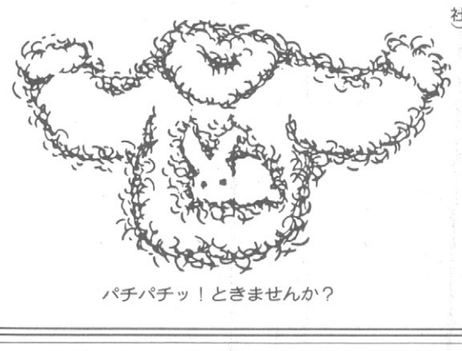
Q 静電気防止剤がいいと言いますが、なぜですか?

A 静電気を防ぐには、物質を電気の通りやすい状態にしておくことです。

静電気防止剤の成分は、界面活性剤ですが、これは、マッチ棒のような形をしていて、頭の部分が親水基、棒の部分が親油基です。この頭の部分が静電気を逃し、親油基がすべりよくし、繊維どうしの摩擦を防ぐため、静電気が起きにくくなります。もし、静電気が起きても、水分が伝導体となって逃がすので、パチパチしないのです。

ですから、洗たくの時は柔軟仕上げ剤をお使い下さい。特に吸水性の高い柔軟風合い剤は静電気を防ぐ力が今までの柔軟剤の三倍以上もありますから効果的です。ドライクリーニングにしか出せないものは、静電気防止剤をスプレーして、静電気に対処して下さい。

（資料提供 ライオン株式会社）


パチパチッ！ときませんか？

静電気防止剤のスプレーも

新製品紹介

1000ミリリットルパックだよ

デルモンテ・フルーツジュース

キッコーマン㈱では、デルモンテ・フルーツジュース100 0ミリリットルパックを新発売。パックは西独ロバート・ボッシュ社の開発した無菌充填パックを使用、紙、アルミ、樹脂などの多重構造になっているため、酸素透過性がほとんどなく、常温で長期保存ができるのが特長。

オレンジはバレンシアオレンジと温州みかんを混合、アップルは天然果汁一〇〇％、パイナップルはフィリピン産の生搾りの果汁をベースに濃縮還元果汁をブレンド、グレープフルーツはフロリダ産の果汁一〇〇％。

価格はオレンジとアップルが五百円、パイナップル六百八十円、グレープフルーツ五百五十円。二月一日、首都圏、関東甲信越、中部、近畿地域で発売。

ハーモニーの日本、です。

この一瓶に求めたのは、日本の長期熟成モルトたちの高らかなハーモニー。山崎モルト20年をはじめ30数種のモルトを吟味した豪華ブレンドの響（ひびき）です。洋酒づくり90年、サントリーの情熱と品質の新しい結晶として誕生しました。

ウイスキーの決め手は、モルトです。
サントリーウイスキー
響
ひびき

750mℓ 10,000円
希望小売価格（消費税込み）製造・販売サントリー株式会社
飲酒は20歳を過ぎてから